

5. 木造軸組工法（大壁） 壁倍率 2.5（認定番号:FRM-0245）

幅:910、1,000mm / N50釘、留付け:外周125mm以下、中通り250mm以下 縁端より12mm以上

適用釘、釘打ピッチ、釘打位置について

● 適用釘について

・N50（鉄丸釘・JIS A 5508）

● 胴つなぎ材の有・無何れも可能

● 釘打位置

注:モイスTMには釘の打込み位置を示す指示ライン（縁端から12mmの位置）が入っています。このラインにそって釘を所定の間隔にて打込んでください。

※ラインより外側（縁端距離12mm未満）に釘打すると、割れ・カケの原因になりますのでご注意ください。

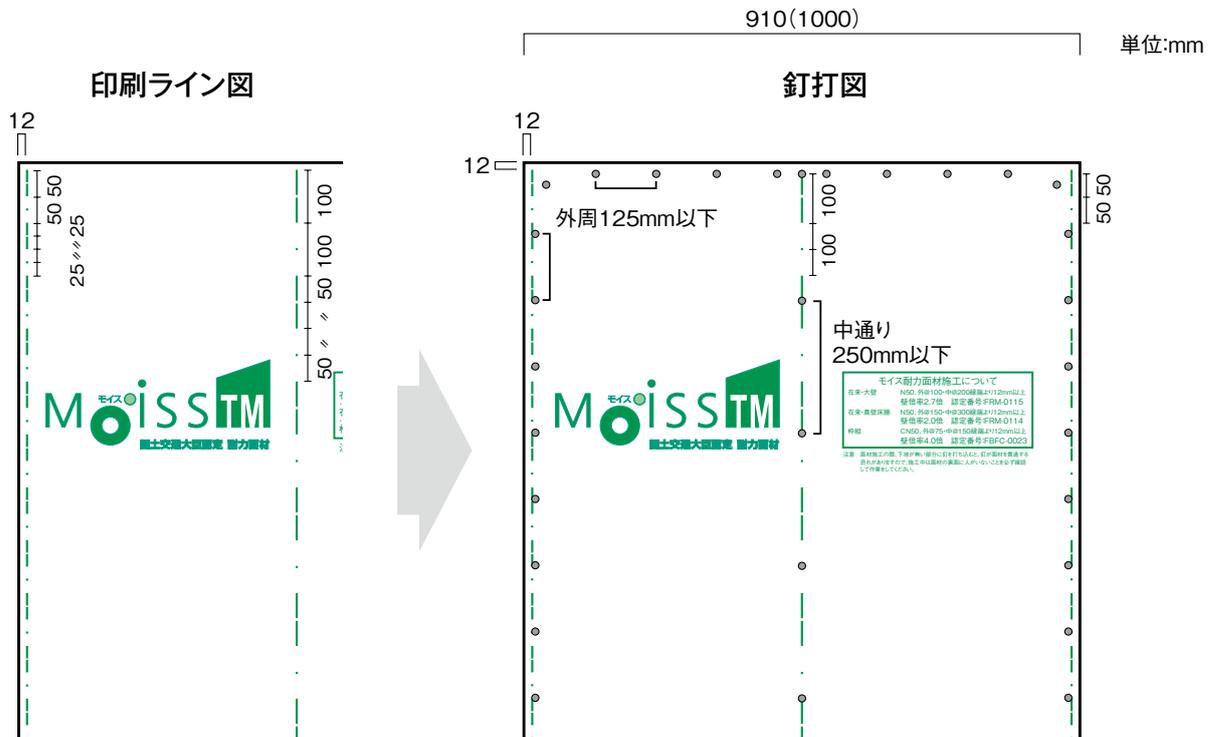
※コーナー部分は20ページA部C部のようにさらに内側に釘を打ちつけてください。

● 釘打のピッチ

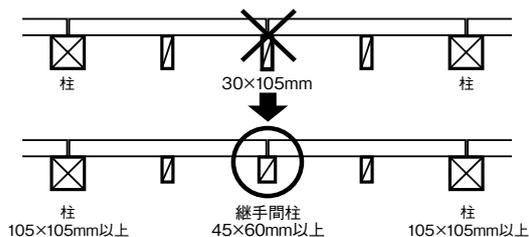
・外周 …………… 125mm 以下

・中通り …………… 250mm 以下

・縁端距離（へりあき） …… 12mm 以上

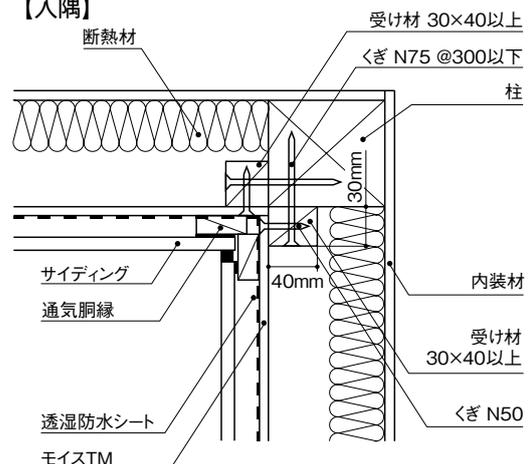


・継手間柱は「45×60mm以上」を必ず使用してください。



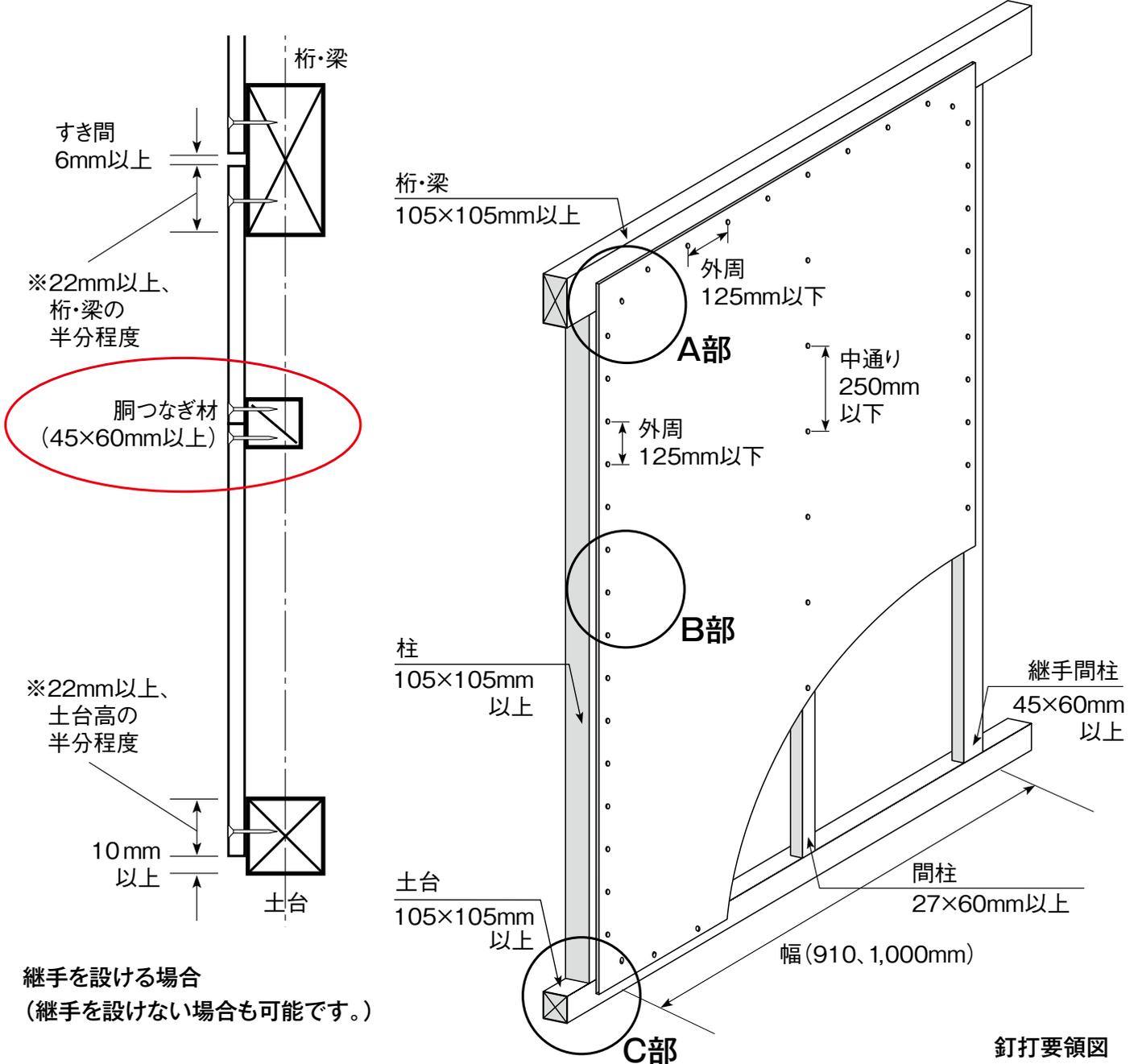
壁倍率2.7 (FRM-0115) の仕様とは異なりますので
ご注意ください。

【入隅】

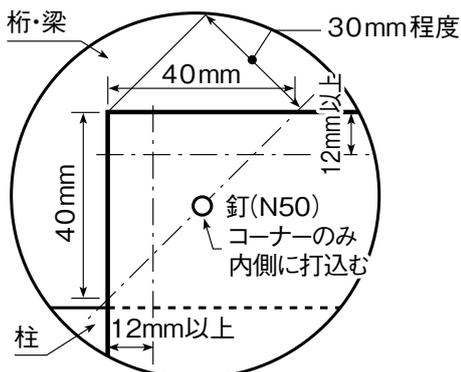


5. 木造軸組工法 (大壁) 壁倍率 2.5 (認定番号:FRM-0245)

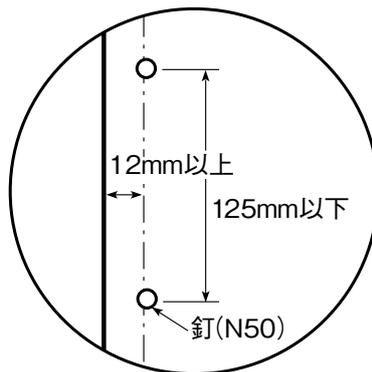
幅:910、1,000mm / N50釘、留付け:外周125mm以下、中通り250mm以下 縁端より12mm以上



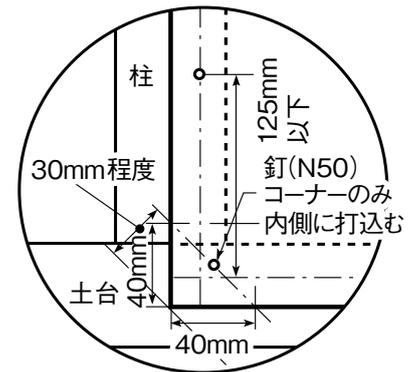
継手を設ける場合
(継手を設けない場合も可能です。)



A部



B部



C部